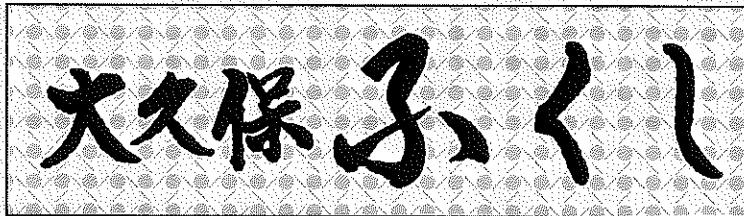


ふれあいかたらい
たすけあい



編集：大久保地区社協総務部・広報担当

大久保地区社会福祉協議会

会長 作山 英一

事務局 日立市千石町2-4-20

電話・FAX 36-7667

E-mail okuboshakyo@moon.odn.ne.jp
http://www.net1.jway.ne.jp/c-okubo/

題字：茅根 光雄

震災復興支援ツアー実施

日程 平成28年6月5日(日)
場所 福島県南相馬市

奇跡の一本松 他

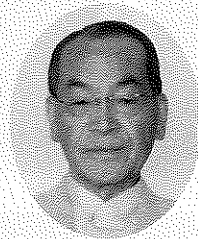


委員合同研修会「南相馬市震災復興支援ツアー」

住みよい街・大久保

大久保地区社会福祉協議会

会長 作山 英一



食欲の秋・芸術の秋本番となりました。大久保学区の皆様には日々お元気でお過ごしのことと存じます。

9月の敬老会には、多くの方が出席されまして式典や演芸を楽しんで頂けました。地域の皆様には地区社協の事業にご協力とご支援を頂きまして、心よりお礼申し上げます。

今年、あの「東日本大震災」から六年が経ち、災害の記憶も忘れがちでしたが、四月に熊本県で震度七の地震が起き、多くの住民が犠牲となり、また建物・ライフライン・農地など、被害が発生しました。8月には台風が立て続けに北海道や東日本に上陸し大雨や強風により被害がでました。10月には阿蘇山が噴火して火山灰により被害が出ております。何時何処でどんな災害が起きるかわかりません。日頃から災害に備え、安全対策や自分の身の守り方等家族で話しあうことが大事だと思います。また、隣近所の住民との協力で災害弱者が孤立することがないように、心配りをお願いいたします。現在、11月20日まで、県北6市町村を舞台に開催しております「県北芸術祭」が、多賀駅前商店会を会場に現代アートの作品が展示されておりますので、秋の一日見学されるようお勧めいたします。ここ多賀市民プラザ5階屋上からは、大久保の街並みや海・山・神峰公園の観覧車・工場群などが眼下に見渡せます。大久保交流センター受付にお出で下さればいつでも見学できますので、皆さんが住んでいる「街」を見て下さい。

福祉活動では、少子高齢化時代を迎えて、高齢者・幼児・児童を対象にした事業など地域が主体となり活発に進めることが大切と考えております。現在ボランティアに関わる委員の高齢化や人材不足などの問題がありますが、市や関係機関との連携を図り、地域の皆さんの協力を得ながら、各種事業を進めていかなければと考えております。「安心、安全な街」を作るには、地域の皆さんのコミュニケーション・地域福祉への理解と協力が大きな力となります。共に力を合わせて「住みよい街・大久保」を作っていきましょう。

参加状況

対象者 948名
出席者 596名
出席率 62.9%

大久保学区敬老会

と き：平成28年 9 月 9 日 (金)

と ころ：多賀市民会館2階大ホール

地域の発展に貢献された高齢者の方々が、敬老会に参加して下さることはとてもうれしいことです。
今年も、楽しい雰囲気の中で実施できました。

● 式典次第 ●

10:00~10:30

式次第
一開会のことば
二主催者のあいさつ
三長寿者の紹介(会歌)
四祝のことば
五来賓祝辞
六祝電披露
七小学生作文朗読
八閉会のことば

小学生作文朗読



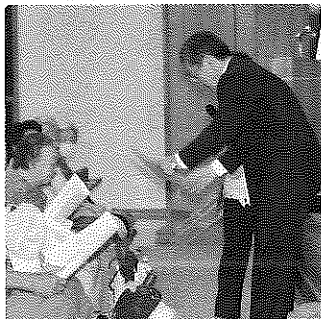
1年生 真壁昇之介さん



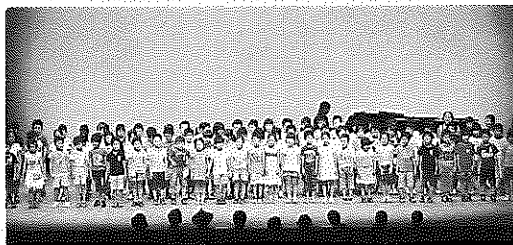
6年生 千葉和笑さん



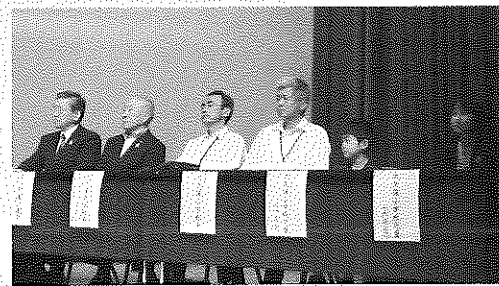
笑顔いっぱいの会場のみなさん



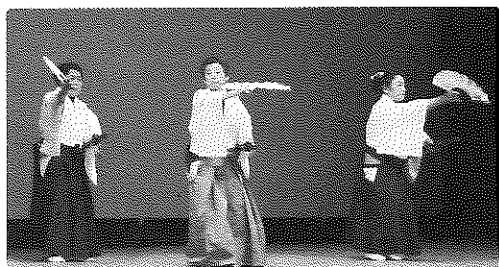
米寿の方へ日立市代表監査員の
吉原様より褒状が手渡されました。



大久保小2年生による合唱



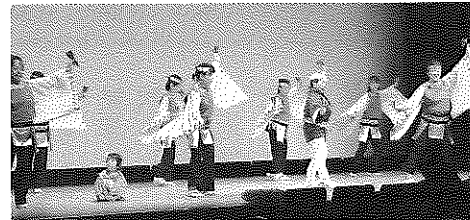
ご来賓の方々



剣 舞



詩 舞



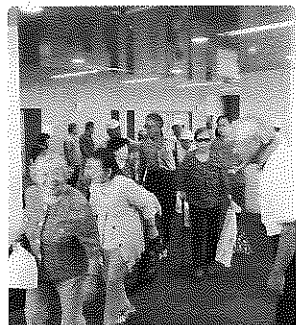
夢 鳴 子



剣 舞



フラダンス



来年も元気な顔で会いましょう



ハーモニカ演奏

演 芸 プ ロ グ ラ ム

開演 10時40分~

No.	種 目	題 名	出演者
1	合 唱	ドレミのうた わらべ歌3曲	大久保小学校 2年生81名
2	剣 舞 剣 舞 詩 舞	和歌「わが胸の」 嗚呼 水戸浪士 近江八景	多賀神武館 大越竜明・国定光恵 秋谷光昌 長山竜龍・茅根光輝 和田光波 照沼光景・仲田光明
3	フラダンス	・マイル スウィング ・レイ ハリア	シャローム フアの会
4	踊 り	よさこい踊り	夢鳴子
5	演 奏	ハーモニカ演奏	チェリーズ

各部の活動のようす

よかつペサロン部

よかつペサロンで

楽しみましょう

生田目 壽 男

よかつペサロンは70歳以上の皆さまを対象に、大久保交流センターにて年10回開催しています。

現在はボランティアの方とともに約60名の皆さまが集り、楽しい催しや日頃の暮らしに役立つテーマで学んでいます。



7月の「趣味の工芸」では、アロマセラピーの雰囲気の中で虫除けスプレーを作りました。10月19日には「オータムコンサートインよかつペ」を開催し、県内はもと

より東京でも活躍している素敵なジャズ歌手、星野由美子さんをお迎えして、ジャズの生演奏を楽しみました。

11月6日には大久保ふれあい祭りにサロンをひらき、皆で祭りを楽しみます。

12月21日には趣味の園芸と題し「クリスマスリース飾り」を手作りする予定です。

見守りシステム部

安心して暮らす

佐藤 薫

高齢化が一段と加速しています。65歳以上の高齢者が全人口の27・3%に達したといわれています。それに伴い見守りの必要な生活弱者も増加しています。しかし、現在の社会情勢は「近所に無関心」や「個人情報保護法」などが高齢者となり、援護を望む世帯への支援に結びつかない状況になっています。

見守りシステム部では定例会を開き地域から孤立しがちな高齢世帯の情報交換や訪問方法の討議を行っています。激動の時代を生きぬき現代社会の礎を築いてこられた高齢者の皆様方が、住み慣れた街で安心して暮らし続けら

れる地域を目指すことは大切です。そのためには安否確認の訪問をしたり、日常生活の実態を把握しながら、健康不安や困りごとなどを相談者の目線に立ち、関係機関と連携を図って、最善の支援方法を提案できるようにしたいと考えています。

会食事業部

楽しいふれあい

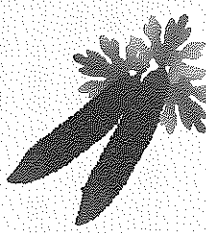
会食会

岡部 栄子

会食会は、年6回75歳以上のひとり暮らしをしている方を対象にした会です。現在男性3名女性20名が参加しています。

4月には、柳井琴研究所の方による抹茶のもとなしや、琴と尺八の演奏など平安貴族になった様な雰囲気味わいました。6月は、笑楽座による踊り、手品、クイズなど。9・10月は、東北の踊りや三味線と太鼓の音により心踊らせました。12月は、大正琴の演奏の予定です。また、

9月の献立にはあまり食卓に並ばないゴーヤの佃煮とソーメンカボチャなどの



煮物を出しました。

日頃ひとりで食事を摂ることが多いみなさんなので、話をしながらの食事は箸が進むようです。みなさんに喜んでいただけるような会食会になるよう努力したいと思います。

赤い羽根共同募金活動部

募金協力に感謝

黒澤 久雄

赤い羽根大口募金が毎年10月になると行われます。

学区内の民生委員と協力員で構成された39名で活動しています。

募金に協力してくださった事業者や個人の方には、募金の配分先などの内容が記載された資料を届けて、募金の内容が理解されるように努めています。

私どもが、募金への協力をお願いに、各事業所などを訪問しますが、すべての方たちの穏和な対応には感謝しています。



私は、そのたび日本伝統の特徴である「譲り合い」「思いやり」などの原点の一部分が、「赤い羽根共同募金」ではないかと思ひ起こします。

ご協力ありがとうございました。

ふくし事業部

楽しい集い

「すこやか元氣クラブ」

西山 キミ

月2回第1・3月曜日に笑顔がいつばい集う「大久保すこやか元氣クラブ」を開催しています。

通所型介護予防講座で、申し込みが必要です。

講座内容は日立市社会福祉協議会からの保健師の血圧測定・問診のあと脳トレにもなる手遊び・ゲームなどを楽しみます。他にバス旅行・小運動会・クリスマス会などもあります。

家で座ったまま出来る体操・一人でも挑戦できる指折り脳トレなどもとり入れていきます。

健康に少しでも不安のある方は「大久保すこやか元氣クラブ」を一度見学にいらっしやいませんか。

おもちゃで遊ぼう

「大久保おもちゃクラブ」

相澤 美千代

「大久保おもちゃクラブ」は、毎月第2・4金曜日の10時から11時30分まで開催しています。

子育て中のお母さんたちが、同じ世

代の人たちや、地域の人たちと交流しながら安心して集える場所です。

年に8回ほど、日立市や日立市社協から担当の方が来て「子育て相談」「健康相談」「家庭教育相談」の時間を設けています。

スタッフ一同おもちゃを用意して待っていますので、遊びに来てくださいます。

配食サービス部

お弁当を

届けて18年

八木 廣子

毎週火曜日、夕食のお弁当を地域のボランティアの方が届けています。



サービスを受け

られるのは、70歳以上のひとり暮らし世帯、昼間ひとり暮らし、病気や障害があり食事づくりが困難な世帯です。安否確認をすることも、目的のひとつです。

希望者は、一食500円かかりますが、地元の業者が栄養や塩分等の量を考慮して作られたものです。

大久保地区社協が、配食サービスを開始したのは、平成11年1月26日からでした。まもなく18年になるうとしています。当時、開始に伴い、ボランティアの募集や説明会を行ったりしたこと

が懐かしく思い出されます。

この事業も見直しが進められ、現在利用している方たちからのアンケートの聞き取り調査を実施しました。

今後の展開に注目しようと思います。

地域福祉推進員として

八木 廣子

一年間の過ぎる早さには、驚くばかりです。きつと歳のせいですよーなんて、言い訳をしてはだめですね！

コミュニティと地区社協の活動も、子どもから高齢者を対象にした事業、地域のバトロール活動などが行われています。

これらの事業は、地域のみなさんのボランティアによって支えられています。

しかし、ボランティアを希望する方も少なく、以前から続けている方たちがさまざまな活動をしています。定年が延長されたり、仕事をしていてボランティア活動に参加することが難しいのかもしれないですね。となるとこれからは、定年を迎えて時間が少しでもある方、80歳を過ぎても元気な方たちが地域を支えていくことが大切なのではないかと思っています。仲間と体を動かし、おしゃべりして大きな声で笑い合えることって、健康にもいいし、とても幸せなことだと思います。一人でも多くの仲間の増えることを願っています。

「受賞おめでとう」

「ございます」

○平成28年11月9日(水)「ふくしのつどい」の開催時に、永年にわたり大久保地区社会福祉協議会の事業に係わってくださった次の方に「日立市社会福祉協議会会長顕彰」が授与されました。

・社会福祉活動協力援助者

寺田 玲子

○平成28年度「ひたち元氣アップ賞表彰」に応募した結果、次の団体が授賞されました。

【努力賞】 末広G会

・末広G会は、平成23年より毎週月曜日9名の会員がランドゴルフの練習を続けながら、健康増進に努めています。

編集後記

- ③ 融れ合って
- ② 苦楽分け合い
- ① 信じ合い

進んで活動に参加しましょう！

総務部長 大澤康雄

